

小田原・平塚正教会だより

2016年5月号

2016年5月1日発行 第165号

司祭 デイミトリイ 田中 仁一

〒250-0011 神奈川県小田原市栄町四丁目 4-1

TEL/FAX : 0465-22-2792 携帯 070-5079-3408

E-mail: holyspiritodawara@gmail.com

日本ハリストス正教会教団 HP: <http://www.orthodoxjapan.jp/>

本教会 HP: <http://odawara-orthodox.com/>

郵便振替口座: 00270-6-15226



ひと にくたい ことごと もだ おそ おのの た
「人の肉体は 悉く黙し、畏れ 戦きて立つ
べし、一も地の事を己の中に思うべか
らず、蓋、王の王、主の主は屠られて
信者の食に予えられんが為に来る、
天軍は 諸の主制と権柄と共に、多目
のヘルヴィムと六翼のセラフィムとは
面を覆い、彼に先だちて歌いて曰う、
ア ril イヤ、ア ril イヤ、ア ril イヤ。」

聖大土曜の聖大ワシリイ聖体礼儀の大聖入の讃詞

●光明なる主の復活大祭 (詳しくは5ページ)

5月1日(日) 9:30~

祭日調 聖使徒行実 1:1-8 イオアン 1:1-17

●復活祭後第四主日 癱者の主日聖体礼儀・月例パニヒダ・聖書講話/聖歌練習

5月22日(日) 10:00~(9:30 痛悔)

第3調 聖使徒行実 9:32-42 イオアン 5:1-15

●復活祭後第五主日 サマリア婦の主日聖体礼儀

5月29日(日) 10:00~(9:30 痛悔)

第4調 聖使徒行実 11:19-26,29-30 イオアン 4:5-42

主の復活を讃美する者

～ 復活祭を迎える前に知ってほしいこと ～

年間を通じてほぼ毎日行われる聖金口イオアンの聖体礼儀に対して、年間わずか 10 回のみ行われる聖大ワシリイの聖体礼儀。その中でも年に一度だけ、復活祭前日の聖大土曜の聖大ワシリイの聖体礼儀の中でこの讃歌は歌われます。この讃歌が歌われるのは、聖なる祭品を奉献台から至聖所中央の聖宝座へと移す大聖入のとき。私たちにとって馴染み深い所謂「ヘルヴィムの歌」（『我ら謹んでヘルヴィムに則り…』）の代わりに歌われる最も古い讃歌のひとつです。

「人の肉体は悉く黙し、畏れ戦きて立つべし…」この讃歌の文言は実に難解で、一度読んだだけではほとんど分かりません。ただ、復活祭前日の聖大土曜の聖体礼儀で歌われるのだから、主の復活と関わる何か重要なことを述べているのだということは分

かります。そこで、讃歌の歌詞の内容とその意味を理解するために、以下に現代訳を示します。

『およそ人のような死すべき存在（すなわち肉なる者）は口を閉ざし、畏れと慄きを抱いて静かに立ちなさい。自分の心にこの世の事、人の世の事を一つたりとも考えさせてはいけない。なぜなら、諸王の王、主の主が（まるで子羊のように）生贄に献げられ、聖なる食物として信者に与えられるためにやって来るのだから。このお方に先立って、天使の軍勢が序列と階級に従って列をなし進んでくる。たく

さんの目をもつヘルヴィムと六枚の翼をもつセラフィムは、この宴のあまりの厳粛さに顔を覆い、讃美の歌を謳い上げる。神を讃め揚げよ（ア ril l i y a）。』

神は人を愛するあまり、自らの身を犠牲に献げてまでも人を救おうとします。神の究極の愛の前には、天使たちも恐れ慄いて顔を覆うのです。ましてや、それが私たち人間ならばどうでしょうか。理解の範疇を超えたものに遭遇したり、理解の

範囲を超えたことに立ち会ったりするとき、人は恐れ慄くはずで、主ハリストスの死と復活は、まさに人間の理解の範疇を超えたものですが、しかし、事実です。この事実に遭遇したとき、あるいはこの事実を目の当たりにしたとき、畏れや慄き、そして疑いを抱かない人がいるでしょうか。



人が神に対して畏れや慄き、あるいは疑念や嫌悪を感じるのは、むしろ人が自分の小ささ、みじめさを感じるからです。そのときこそ、自分自身を神に託すのです。復活の主に自分自身を託すとき、主の光栄はあなたを贖い、あなたを救います。あなたにはもう恐れるものがありません。なぜなら、死を滅ぼし、人に永遠の生命を賜う復活の主があなたには量り知れない愛であなたを包んでくれるからです。それを実感するとき、あなたはこう言うでしょう。

『ハリストス復活、実に復活。』

最近の出来事・消息

小田原 十字架叩拝の主日 4月3日(日)10時より、復活祭前四旬大齋の半ばにあたる十字架叩拝の主日を迎え、その聖体礼儀が行われました。聖堂の中央には花で飾られた十字架台の上に聖なる十字架が捧出されました。今年はこの主日の時期に最も境内の花が咲き、その感謝の気持ちも込めて境内で摘んだ花で聖なる十字架を飾りました。参拝者は十字架に伏拝し祝福をいただきました。



エジプトの聖マリヤの主日 聖堂おみがき 4月17日(日)午前10時より、聖体礼儀と月例パニヒダを行いました。この日は各地で突風が吹く荒れ模様でしたが26名が参拝、そのうち約三分の二の方々が聖堂おみがきまで残って下さいました。大勢のご奉仕を賜り、普段でできなかった聖堂内の全てのイコンと窓を拭くことが出来ました。ススで真っ黒になった雑巾を見て、子どもたちが「うわぁ」と驚きの声を上げていました。



いつの間にか、燭台より背が高くなったね！

柏久保 階梯者聖イオアンの主日晚課 4月9日(土)

午後6時から行いました。その週のはじめ、柏久保教会執事長であるダヴィド雨宮博兄の埋葬式を終えたばかりでした。晚祷には、柏久保信徒2名、他2名とマトシカが参拝しました。晚課の後、今後どのように祈拝の時間を持つと柏久保教会にとってよいか今一度皆で考えよう、絶望してはならないと、司祭より話がありました。一粒の麦の種がこぼれて、いつか百倍の実を結ぶように、神様と柏久保教会への愛をもって執事長を務められた雨宮兄の思いを皆で引き継いで、歴史ある柏久保教会をまもっていくことをお祈りします。

静岡 責任役員会兼建設委員会進捗報告 旧聖堂は、取り壊し作業を終えて、教会のあった場所は更地になりました。詳しくは次号でご報告します。

修善寺 階梯者聖イオアンの主日聖体礼儀 4月10日(日)午前10時から行いました。聖体礼儀に引き続き、昨年永眠したイリナ森幸枝姉の一年祭を行いました。

平塚 次号の集会 5月1日(日)9時30分から小田原との合同で復活祭を行います。

永遠の記憶 イアコフ 近藤 義雄 兄(100歳/静岡) 3月31日(木)に永眠されました。4月5日(火)・6日(水)に静鉄ソーサレアホール田町にて前晚パニヒダ・埋葬式を行いました。満開の桜並木の下、ご家族・友人・知人の方々に送られました。永遠の記憶をお祈り申し上げます。

永遠の記憶 ダヴィド 雨宮 博 執事長(66歳/柏久保) 4月1日(金)に永眠されました。4月3日(日)・4日(月)にJA ハートフルメモリー修善寺会館にて前晚パニヒダ・埋葬式を行いました。聖歌を歌うことが大好きで、毎年東京大主教教区会議当日の聖体礼儀で、聖歌の奉仕が出来ることを楽しみにしておられました。発病前には誦経の練習を始めておられました。永遠の記憶をお祈り申し上げます。

東京大主教教区「講演会」

「山下りんとそのアイコン：無名性をめぐって」

期日：2016年5月21日(土)

場所：東京・ニコライ会館

時間：13:00-15:00 講演(90分)と質疑応答(30分)(予定)

講演者：^{すずき みちたか}
鐸木 道剛先生

東北学院大学キリスト教文化研究所長。

研究領域は、ビザンティン美術史、東欧日本近代美術史。

山下りん研究の第一人者。聖山アトスの修道院で受洗、聖名サワ。

前・岡山大学文学部教授。

参加費： 受講費無料 [交通費は各自ご負担下さい。]

献金報告

4/20 現在 日付は会計処理日です。ありがとうございました。

日付	氏名	摘要
3/27	安達 紀彦兄	パニヒダ献金
	阿部 素子姉	会報献金
4/3	松川 糸み姉	復活祭献金
4/10	神谷 幸夫副輔祭	復活祭献金
	匿名 兄	感謝献金
	日比野 正男兄	復活祭献金
	阿部 泰治兄	会報献金
	廣石 フミ子姉	復活祭献金

日付	氏名	摘要
4/17	山本 久子姉	復活祭献金
	假野 千里兄	復活祭献金
	竹林 多恵子姉	復活祭献金
	神谷 綾子姉	復活祭献金
	神谷 淳一兄	復活祭献金
	田中 祐子姉	感謝献金

婦人会献金：今月はありません。

平成28年熊本地震「義援金」募集のお知らせ

4月14日に発生した平成28年熊本地震とそれに引き続く地震活動で永眠された方々の霊の安息をお祈り申し上げると共に、罹災された方々へのお見舞いを申し上げます。各地からのお問い合わせを受け、日本ハリストス正教会教団として当該地震被災教会への義援金を募集いたします。

郵便振替口座

加入者名：「日本正教会」 口座記号番号：00140 - 2 - 766459

①通信欄に「義援金」とお書き添え下さい。

②郵便振替払込受領証等をもって領収証に代えさせていただきますので、予めご了承下さい。

第1期義援金募集期間：平成28(2016)年4月20日～同年5月31日

2016年 復活祭墓地祈祷

- 教会出発 5月10日(火) 午前9時30分
 大雲院 午前10時45分頃
 富士霊園 午前11時30分頃

※自家用車に分乗しますので、参加の方は5月1日までに教会にお知らせください。
 ※お弁当・飲み物代500円。

- 湯河原吉浜霊園 5月11日(水) 午後1時 墓前集合

- 久野霊園 5月12日(木) 午前9時30分 ※例年通り。お昼の用意あり
 鳳巢院 午前11時
 福厳寺 午後1時15分
 願成寺 午後1時40分

- 藤沢大庭台墓苑 5月24日(火) 午前11時 墓前集合
 七里ヶ浜霊園 午後1時 墓前集合

- 青山霊園 5月31日(火) 午前11時 墓前集合

- 多磨霊園 6月8日(水) 午後1時 武蔵小金井駅ロータリー集合

- 雑司ヶ谷霊園 6月15日(水) 午後1時茶屋集合

※ 平塚地区の墓地祈祷は3月19日に終了しました。
 ※ 交通の状況により予定の時間より前後することがあります。
 ※ 廻家祈祷のお知らせは例年通り、各家庭におハガキをお送りしてお知らせします。

光栄なる主イイススハリストスの
PASCHA 復活祭

2016年5月1日(日)
 9:30~12:30

祝賀会:聖体礼儀後(会費おとな500円)

※境内の駐車に限りがあります。車が境内に停められない時は、七枚橋交差点左折30m左手のコインパーキング等をご利用ください。Please use coin operated parking space, when the church park is

For KIDS

LET'S MAKE PASCHAL EGGS
復活祭こどもプログラム

ふっかつさい たまご
 ~復活祭の卵をつくろう!~

2016年5月1日(日)
 10:00~11:00 (予定)

きれいな卵ができるよ!できあがった卵は神父さんに聖水をかけてもらおう!お昼ごはんの前には復活祭のおはなしをします。

【2016年5月】小田原・平塚ハリストス正教会月間活動予定表

日	曜日	祈禱・行事・集会	堂役	主日調/聖書の読み
1	日	光明なる主の復活大祭(9:30)・祝賀会	神谷(幸)	5/1 祭日調 使徒経:使徒1:1-8 福音経:イオ1:1-17
2	月			
3	火			
4	水			
5	木			
6	金			
7	土	[柏久保]		5/8 調:1調 使徒経:使徒5:12-20 福音経:イオ20:19-31
8	日	復活祭後第2主日:聖使徒フオマの主日代式祈禱(10:00)・聖堂清掃 [修善寺]	神谷(幸)	
9	月	[修善寺]		
10	火	小田原墓地祈禱(大雲院・富士霊園)		
11	水	小田原墓地祈禱(湯河原吉浜霊園)		
12	木	小田原墓地祈禱(久野霊園・鳳巢院・福厳寺・願成寺)		
13	金	[東京 神学校]		
14	土	[静岡]		5/15 調:2調 使徒経:使徒6:1-7 福音経:マル15:43-16:8
15	日	復活祭後第3主日:聖携香女の主日(10:00)・聖堂清掃 [修善寺]	山口(幸)	
16	月	[静岡]		
17	火			
18	水			
19	木	[東京 諸規則検討委員会]		
20	金	[東京 神学校]		
21	土	主日晚課・執事定例連絡会(17:00)		5/22 調:3調 使徒経:使徒9:32-42 福音経:イオ5:1-15
22	日	復活祭後第4主日:癱者の主日聖体礼儀・月例パニヒダ(10:00)・聖書講話・聖歌練習	山口(幸)	
23	月			
24	火	小田原墓地祈禱(大庭霊園・七里ヶ浜)		
25	水			
26	木			
27	金	[東京 神学校・理事会]		
28	土	[午前 静岡] 主日前晩禱(17:00)		5/29 調:4調 使徒経:使徒11:19-26,29-30
29	日	復活祭後第5主日:サマリア婦の主日聖体礼儀(10:00)	神谷(幸)	福音経:イオ4:5-42
30	月			
31	火	小田原墓地祈禱(青山霊園)		

[]内は司祭の活動

* 聖体礼儀に参拝し領聖するときは、前日から十分に節制しましょう*

* ここには主日の聖書の読みが記載されています。お手持ちの聖書を読むときに活用して下さい。*

* 墓地祈禱の詳細は5ページをご覧ください *



5月の永眠者一覧(敬省略)

永眠日	聖名	氏名	永眠年	縁故者
1日	ユリヤ	山口 與志	1912年	山口 晃
2日	クリメント	長 光雄	1977年	
2日	オリガ	日比野 リカ	1915年	日比野 正男
2日		廣石 良路	1891年	廣石 利恵
2日	イリナ	荒井 しほ子	1985年	荒井 譲
3日	オリガ	日比野 つな	1980年	日比野 正男
4日	マリヤ	日比野 孝子		日比野家
4日	ミヘイ	日比野 美平	1935年	日比野家
4日	ティト	廣石 広助	1948年	廣石 真太郎
5日	イオアン	平山 良行	2001年	平山 京子
6日	ペトル	中島 四郎	1913年	岡野 康子
6日	ラウル	百瀬 清	1934年	百瀬 久
7日	スサンナ	中島 フサ	1983年	中島 八千代
8日	ティモフェイ	神谷 忠次	1977年	神谷 忠明
14日	キリール	廣石 良三	1953年	廣石 利恵
15日	ヒワ	青柳 ヒワ	1980年	横田 祥子
16日		上野 優希	2000年	上野家
19日		伊藤 久枝		伊藤 澄男
19日	マリヤ	小杉 サダ	1959年	小杉 英男
22日	ペトル	中島 耐夫	1948年	岡野 康子
22日	イオアン	元松 直人	1954年	坂牟田 晃一
22日	グリゴリイ	百瀬 恒太郎		百瀬 久
23日	ハリテナ	小沢 きく		
27日	ルキヤ	小杉 光子	2003年	小杉 英男
28日	モニカ	窪田 ヨシ	1925年	窪田 幸夫
28日	ダリヤ	松田サワエ	1979年	
29日		渡辺 キミ	1928年	渡辺 宏
29日	ユリヤ	廣石 敏子	2012年	廣石家

今月の月例パニヒダは第四日曜日です。

聖堂は皆さんのお祈りの場、そして皆さんの たましい 霊が永遠に養われる場です。ローソクを灯して少しの間、ご家族のために祈りに来られるだけでも大変結構です。どうぞ遠慮なさらずお越しください。



